

【中国四国支部】

第 73 回 材質制御研究会

金属材料の高機能化を目指して～耐水素脆性～

カーボンニュートラル実現に向け、水素を 2 次エネルギーとして活用する動きが活発化しており、それに伴い水素の貯蔵・運搬・利用の各工程において、構造金属材料と水素が接触するケースの増加が予想される。本研究会では、高強度鋼、アルミニウム合金およびマグネシウム合金の高機能化技術を目指し、耐水素脆性に関する最新の話題を取り上げておりますので、奮ってご参加下さい。

主催 日本金属学会・日本鉄鋼協会中国四国支部

共催 軽金属学会中国四国支部

日時 2025 年 1 月 29 日 (水) 13:00 ～ 16:35

場所 広島工業大学 新 8 号館 309 室 (広島市佐伯区三宅 2-1-1)

1. 開催の挨拶 (広島工業大学 日野 実)

13:00～13:05

2. 研究会

13:10～13:55 座長 広島工業大学 桑野 亮一

①「亜鉛系めっきによる高強度鋼の水素脆性」

広島工業大学 ○日野 実、大阪大学 堀川 敬太郎

13:55～14:40 座長 大阪大学 堀川 敬太郎

②「マグネシウム合金の湿潤大気中での耐水素脆化特性に及ぼす合金組成や組織の影響」

新居浜工業高等専門学校 ○真中 俊明、岡田 樹、篠永 泰一

14:40～15:00 休憩

15:00～15:45 座長 広島工業大学 日野 実

③「Al-Zn-Mg 合金における水素トラップと水素脆性」

鳥取大学 ○清水 一行

15:45～16:30 座長 広島大学 宮岡 裕樹

④「放射光 X 線イメージングによる Al-Zn-Mg 合金中の環境水素由来欠陥の解析」

大阪大学 ○堀川 敬太郎、広島工業大学 日野 実、

JASRI 星野 真人、上杉 健太郎

3. 閉会の挨拶 (広島大学 宮岡 裕樹)

16:30～16:35

参加申込 氏名・所属・連絡先 (電話番号・E-mail アドレスなど) を明記のうえ、1 月 22 日 (金) までに FAX または E-mail などにて下記へお申込下さい。

参加費 無料

世話人 日野 実 (広島工業大学)、市川 貴之、宮岡 裕樹 (広島大学)

申込・問合せ 広島工業大学 工学部 機械システム工学科 日野 実

Tel (082) 921-4454, Fax (082) 921-4454

E-mail : hino@me.it-hiroshima.ac.jp

アクセス 上記の「申込・問合せ先」にお問い合わせ下さい。

(所在地および交通案内は広島工業大学 HP (<http://www.it-hiroshima.ac.jp/>) をご参照ください。下記のマップの赤破線で囲んだ⑭が新8号館です)

JR 五日市南口より、東観音台線（広電バス）に乗り、約 15 分で最寄りバス停の工大上に到着

